県内で初

小野さんみごと金賞

全国障害者技能競技大会

さる十月二十五日から二十七日までの三日間、千葉市にある中央技能開発センターで第六回全国障害者技能競技大会（愛称アビリンピック）が開かれ、新潟市から参加した小野勝治さんが、県内で初めて金賞を受賞しました。

この大会は、身体障害者雇用促進協会が、身体障害者の職業能力の開発を促進し、技能労働者として社会に参加する自信と誇りを与えるとともに、広く身体障害者に対する社会の理解と認識を高め、その雇用の促進と地位の向上を図るため毎年開いているものです

競技職種は、旋盤、時計修理、洋裁、家具、建具など十六職種。

今回、新潟市からただ一人参加した小野勝治さん（石井精密工業株式会社新潟製作所勤務、三十五歳）は右下肢四級障害者で旋盤部に初出場。

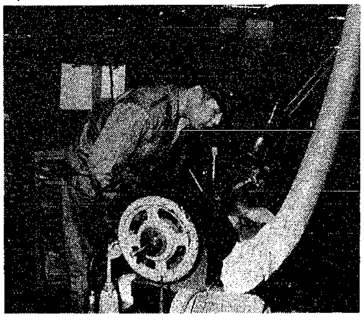
参加者は、各都道府県知事から推薦を受けた十人。

実技と学科試験が行われ製品の出来具合はもちろん図面の見方、加工態度、安全作業度―など各方面から厳しく審査が行われました

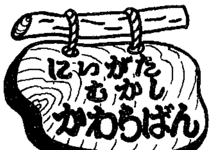
このように厳しい審査の結果、小野さんが見事金賞を授賞したわけです。

優勝した小野さんは「旋盤を始めてから十年ぐらいになる。今回は初出場だったがあがらないで実力を出しきったのがよかった。障害者は普通引っ込み思案になりがちだが、大会に参加して自分自身にもプラスになった。他の人も積極的に参加してほしい」と語っていました。また、家庭ではつりや将棋を趣味とし、男の子二人を持つやさしいお父さんです。

一方、会社の上司の織田啓三郎さんは「彼は、非常にまじめで、仕事に取り組む姿勢も積極的。身障者にありがちな暗さが全然ないこれからも頑張ってほしい」と励ましていました。



今日も勤務先で旋盤の仕事に励む小野さん



親切は新潟みなと

みなとは今も昔も新潟のいのち。

江戸時代の大津絵は「日和山、洲崎の御番所へ入りくる船の船頭さんは大黒天で、よろずの宝を積んで船入る津」と新潟を歌う。このころ、多くの新潟人がみなとかせぎで生きていた。

新潟みなとに入ってくる船、出て行く船。それを相手に、米の売りさばき、貨物の売買、荷おろし、荷あげ、倉庫仕事、船の出迎え、水深おしえ上大川前通に店を張り日常品の川売りなどのみなとかせぎがいとなまれその仕事の多い少ないが新潟の景気不景気を左右していた。

住民もそれをはっきり意識し、天保のころの「新潟風俗書上」には「当新潟の儀は海川船の運送売買の利潤、すえずえまでも行き渡り、家業相立ちおり候」とある。

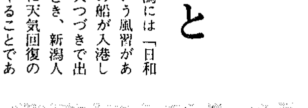
だから、出入する船は新潟にとって宝の船であり、それに乗ってくる船頭さんは福の神の大黒天であった。新潟人が福の神を粗末にするはずがない。誠心誠意これをもてなす。

貨物を取り扱う廻船問屋は「旅人の困るような事を絶対にしない事」と自主ルールを作り、親切みなと新潟を売り出しているし、他国の船に近づいて船乗りに必要品を売る川売り業者もおきてを作って「旅人に対し口論しまじき事」と申し合わせている。

当時の新潟には「日和もらい」という風習があった。他国の船が入港したものの荒天つづきで出港できないとき、新潟人が白山神社に天気回復の祈願をしてやることである。なんという親切なことか。

「信用はこわすに一秒築くに十年」というが、親切みなとの評判は、何百年もかかって築かれたものである。江戸時代の千石船は、その親切にふれたくて、日本海を突っ走る。押せや、押せ、押せ、押せば新潟が近くなる、と歌いながら。

（新潟市郷土資料館）



江戸時代の新潟みなと（長谷川雪旦画 笹川勇吉氏蔵）

来年もやってネ！ 好評！農業祭

先月二十九、三十日の両日、市の体育館で第二回農業祭が開かれました。

これは、生産者の理解と消費者の連帯を深める目的で昨年から開いているものです。

広い体育館いっぱいに、市内十七農協が持ち寄ったダイコン、ニンジン、ハクサイ、キャベツなど三十種余の特産物が並べられ、どのコーナーも飛ぶような売れ行き。（＝写真下）

〝先着二千人に無料で差しあげます〟というコシヒカリの前には相変らずの長い列ができるなど、今年も好評のうちに農業祭の幕を閉じました。

〝元気でまたね〟 第11回老人福祉大会開かれる

十月三十一日、市の体育館で第十一回老人福祉大会が開かれ、六十歳以上のお年寄り約二千六百人が参加しました。

この大会は〝健康で信頼される老人として社会に貢献し、生きがいを高め、強く生きていこう〟と市の老人クラブ連合会が毎年開いているものです。

当日は優良老人クラブ十クラブ、老人クラブが功労者七人を表彰し、県知事、市長らの祝辞のあと、元亀田町教育長橋本礼一郎さんが「老人の生きがい」と題して記念講演を行いました

参加者は昼食後、濁川神楽、鳥屋野六階節、万代太鼓などの郷土芸能を見、久しぶりに会った仲間とおしゃべりを楽しんだあと、口々に「来年もまた元気で会いてえね」「ほんにサ」とことばをかわしていました

↑橋本さんのユーモアをまじえた記念講演に笑いが絶えません。

自治・町内会長さん ごくろうさま 明日、感謝の集い

明日十四日、市体育館で「自治会長、町内会長に感謝の集い」を開催します。

この集いは、地域住民の福祉向上と環境整備のために活躍している自治会・町内会のまとめ役として、また市政推進にご協力をいただいている会長のご苦労に感謝するものです。

今年度も、永年勤続会長をしておられる次の方がたに感謝状および記念品も贈呈いたします。

永い間、ほんとうにありがとうございました。

（敬称略）

十年勤続

▽石川直（学二第四区）▽鏑木市蔵（上大川前五西）▽横山嘉一（本町通九）▽栗原敬治（学校町三番町四区）▽高野九八郎（夕栄町）▽早川鉄石（網川原）▽坂口末松（米山第五）▽渡辺市衛（鏑木）▽高橋二作（新川向）▽熊倉辰英（花ノ牧）▽鳥津信太郎（中谷内）▽古川喜久次（浦山町第三区）▽木村要三郎（沼垂上三ノ丁）▽本間佐一郎（本馬越二）▽田辺岩男（牡丹山第三区）▽丸田興蔵（牡丹山第六区）▽宮沢定一（物見山）▽一ノ瀬岩次郎（河渡新町第五）▽安達信男（浜谷町）▽本間政英（松園町）▽斎藤正平（大友）▽桜井篤三（常盤区）

十五年勤続

▽内山峯春（学二第二区）▽坂井義衛（学二第五区）▽稲田又一（西堀前通三）▽佐藤新之助（西堀前通四）▽斎藤稔（西堀前六）▽大谷栄吉（学校町三番町一区）▽熊倉栄之助（小針銀座）▽大川敬太郎（新興二区）

二十年勤続

▽椎谷善作（学二第六区）▽丸山常衛（下旭町）▽渡辺信市（西部寄居）▽河野弘（田中町三区）▽高橋関松（本町通四）▽鈴木貞次郎（東堀通五）▽米沢嘉一（東堀通十二）▽桜井雄策（古町三・横一）▽酒井議三郎（古町六）▽大谷惣一（古町通十三第二）▽斎藤賢七（花町）▽大山定一（豊照町）▽狩谷通次（船場町）加藤民治（並木町）▽長谷川松三郎（住吉町）▽加藤好寛（本間町二・三）▽福田喜五郎（関屋大川前二区）▽津田作造（関屋大川前三区）▽志賀幸太郎（関屋新町二区）▽新井田邦太郎（関屋新町）▽佐藤信一郎（関屋田町一）▽南金平（関屋田町二丁目西）▽早川義雄（関屋田町三丁目六区）▽金内義亨（川岸町三）▽根布義雄（翁町二）▽玉木倉吉（四ツ屋町三）▽伊部武頭（西受地町）▽金巻清市（早川町三・田町一・二）▽前川懋（稲荷町第一）▽桜井健二（入船町三）▽鈴木マチ（琴平）▽本間石太郎（西湊町三・四）▽後藤宏四郎（昭和荘）▽西脇新松（下所島）▽桜井二四郎（堀之内）▽松鷹市松（下所島第一）▽佐藤幸治（下所島第三）▽今井幸吉（春日町西一）▽板垣伝（鏡が岡）▽上田甫司（沼垂上二ノ丁）▽渡辺務（芳原一）▽佐藤武治（山木戸四）▽西山藤喜知（北葉町）▽八子忍（山の下町東）

家事家計講習会

月・日	時間	会場	会費
11・22	午前10時～正午	中央公民館	250円（託児所なし）
11・25	〃	新潟友の家（上所駅下車徒歩2分）	250円（託児所あり1歳以上の人50人まで軽食代150円予約制）

問い合せ先　寺尾上2丁目1－57　新潟友の会　電話☎60－0287

寿司技術講習会

日時　11月17日午後1時～3時
会場　三業会館（西堀前9）
内容・新作寿司および寿司一般について・試食
主催　新潟県寿司商環境衛生同業組合
新潟県調理師会
連絡先　電話23－1945（芝寿司）

新潟おやこ劇場

人形劇「大どろぼうホッツエンプロッツPART2」
日時　11月16・17日午後3時半～5時半
午後6時半～8時半の2回
会場　新潟市公会堂
入場料　1,800円
連絡先　新潟おやこ劇場（電話☎28－9850）

民族歌舞団 わらび座公演

日時　11月22日午後6時半
会場　県民会館大ホール
内容　各県の伝承芸能―福井県「火の太鼓」岩手県「田植おどり」ほか
入場料　一般1,600円、大学生1,300円
子供800円

映画会「アサンテ・サーナ」…わが愛しのタンザニア…

谷口千吉監督　八千草薫出演
日時　11月19日午後1時～5時
会場　中央公民館5階ホール
入場無料
問い合わせ　県世界青年友の会☎66－8776（太田）

にいがたのヤング集合！ 青年の広場　ニイガタ再発見

3時間を楽しく歩きながら青年の夢を語り、ふるさとの未来を考え、新潟の良さをみつけませんか！
日時　11月20日午前9時半～午後0時半
コース　当日発表（スタート中央公民館）
申し込み　11月14日から19日の間に電話（☎23－7070）で中央公民館へ。
主催　青年の広場実行委員会

ヤマモミジの苗木を差し上げます

市が農家に委託して生産した苗木を家庭緑化に役立ててもらうため、次により無償頒布します。
日時　11月15日午後0時半
会場および本数・東地区事務所 250本・西地区事務所 200本・中地区事務所 200本・北地区事務所 150本
頒布方法　先着順で一世帯1本
苗木の大きさ　高さ1.5m

花の市

日時　11月16日午前11時～午後2時
会場　農林中金新潟支所
種類　梅、シクラメン、サザンカ、小盆栽、ほか